



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2017～2018年度 RI会長 イアンH.S.ライズリー
RIテーマ ロータリー:変化をもたらす

クラブテーマ「奉仕・親睦 自分たちにできること」会長 山口辰哉

副会長 石井司人 幹事 宮澤正昭

第1344回例会
2017.11.10(金)晴

司会:田中錦城君 指揮:藤川智徳君
ロータリーソング「我等の生業」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 山口辰哉君



週末は、台風が定番というように続きました。先週は、その代わりにアメリカからトランプさんがやってきました。横田の米軍基地に降り立ったわけですが、この横田基地に私は何度か行ったことがあります。45年くらい前の学生時代のことです。

たまたま知り合った海兵隊のバンド(ブラスバンド)のメンバーの一人が横田に住んでいました。ベトナム戦争がまだまだ続いていた時代で、立川基地もありました。初めて行ったのは中央線の立川駅からアメリカのイエローキャブで、でした。立川と横田だけを結ぶアメリカ軍人専用のタクシーが走っていたと記憶しています。滑走路を横切る形でタクシーは進みますが、ちょうど軍用機が下りてくるころであったため、滑走路手前にある信号機で止まった覚えがあります。その後も数回訪ねるチャンスがあり、当時の国道16号線の東側が基地そのもので、西側が軍人たちの宿舎になっていました。中には軍人用のスーパーマーケット・PX(Post Exchange)があり、食堂がありました。我々日本人は食堂には入れますが、PXには入れませんでした。独身者はマンションのような建物になっており、家族で赴任している人たちにはちゃんと芝刈りが必要な庭まである1戸建ての建物が用意されていました。私は赤羽の4畳半に住んでいましたので、この違いに「えっ!」。私のことなどどうでもいいんですが、一般の住宅事情と比べても…、というのが中に入っての感想です。一度だけ、将校しか入れないと言われた食堂に、食べ放題のサンデーランチに行きました。めったにというか一度も食べたことなかったと思うローストビーフが驚きでした。あと、彼らは車を運転する際に交通ルールをちゃんと守っていたこと、国に帰るためなのか「For Sale」と書かれた車を何台か見ました。

話は変わります。復興委員会委員長長の米山さん発案で、加藤さんに用意してもらった募金箱、皆さんのところで活躍しているでしょうか?うちの会社にお客さんが来ることはめったにありませんが、来なくてもいいテレビ局や新聞社、印刷屋さんがよく来ます。とりあえず最初に説明をし、「ポケットに入っているかもしれない5円、10円、1円玉でいいから来るたびにに入れてくれない?」と呼び掛けています。

最近訪ねてくる媒体の連中が減ったのはそのためでしょうか?長丁場です。少しずつでもたまっていけばと思っています。

さて、今日11月10日は何の日か。まず、技能の日、エレベーターの日、トイレの日なんだそうです。また、断酒宣言の日でもあるそうです。11月ノベンを「飲めんばー」、10日を「酒止(十)まる」の語呂合わせだそうです。「いい(11)とも(10)」の語呂合わせで、いい友の日というものもあるそうです。2011年3月11日に発生した東日本大震災を経験し「大切な友との絆を改めて見つめなおす日」との思いから制定されたようです。

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	22/31	70.97%	27/31	87.10%
今回	25/34	73.53%	会員総数	37名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

遠藤君、大村君、篠木君、杉山(順)君、鈴木君、土屋君、中本君、服部君、原君

(*出席免除会員の欠席者 大房君、兼子君、山口(雅)君)

おめでとう

会員誕生日 11月6日 田中錦城君
11月10日 岡良森君

今日の料理



鈴木政則君

今年で私も66歳になりました。58歳で社長の座を譲り、会長になって8年が経ちました。お陰様で今は趣味を中心に自分なりの楽しい人生を過ごさせて頂いています。今日はそんな私の人生を振り返り、私が今までどんな事を大事にしてきたか、という事をお話しさせて頂こうと思います。私ごとでお聞き苦しい事もあるかと思いますが、少しでもこれからの皆様の人生に参考になればと思います。

まずは私が25歳で創業しました建築設計事務所のことからお話しさせて頂きます。設計事務所を開くにあたり、私は2つの事を目標にしました。1つ目は、たとえ設計事務所が苦しくなっても施工はしない事。施工をしてしまうと建築設計の目的が変わってしまうと思ったからです。2つ目は、お客様から直接設計の仕事を依頼される様にしていくことでした。最初は住宅会社や建設会社からの仕事で運営していきましたが、徐々に私の一番得意とするプランニングの仕事を中心に、直接お客様からの仕事を受ける様にしていきました。28歳で一級建築士に合格してから、37歳でエムエス建築設計株式会社を設立するまでの10年余り、お客様に認めてもらえる様、仕事以外にも心して取り組んでいる事がありました。それは心を磨く事でした。私の様な未熟者でも会社を立ち上げ従業員を抱えていく為には、それが大事だと思っていたからです。そんな折、本立寺の鈴木住職と出会いいろいろ学ばせて頂きました。人の話は最後まで聞く。仕事を紹介しても見返りを求めない。利益を独りじめしない。お金は後からついてくる。等々、そして家相と年廻りの見方もその時に学びました。この住職にお会いしたのが山梨県早川にある七面山にご一緒した時でした。七面山は日蓮上人が修行された山ですが、頂上までの登山は4~5時間かかります。大変でしたが、心が清められる様な想いで参拝に来られる方も多く、私も20年間毎年登り続けました。住職がおっしゃる様に、できないながらも、いつも綺麗な心で人の為に尽くす様心がける事が大事だと心していた折、皆様もご記憶にあると思いますが、姉齒構造計算偽造事件がおきたのです。私はその時設計事務所が偽造までするのか、と大変ショックを受けました。それを機に建築士法が大きく変わり厳しくなりましたが、それで良かったと私は思います。たとえば、お客様からの直接の設計依頼に対しては、設計事務所として最後まで責任をもって設計・工事監理できるのですが、施工会社からくる仕事は、改正前は設計と工事監理が明確になっていませんでした。でも改正後は設計・工事監理が明確になり、責任の所在がはっきりしました。又、改正前は検査済書を取る事は少なかったのですが、改正後は検査済書は100%取る様にとの指示があり、お客様とのトラブルもなくなりました。そして私が一番力を入れていたのは現場工程会議です。これにはお客様も同席して頂き、工程の説明やお客様の意見もお聞きし、問題点は工程会議で解決する事を徹底致しました。それにより、お客様の安心感と建物への愛着が湧いてこられた様に思います。そしてそれが私共への信用となり、認めてもらえる様になったと私なりに自負しております。住職がおっしゃっていた様に、人の為にと思えば自然に人が集い、仕事の情報も入り発展していく様に思います。振り返れば、良い人達の出合いが私の人生を導いてくれた様に思います。



スマイルボックス

鈴木政則君：本日は卓話です。宜しくお願ひ致します。

岡 良森君：今日は、お誕生日お祝ひいただきありがとうございます。ありがとうございました。

田中錦城君：58才になりました！長生きします。

加藤正幸君：11/5日曜日に帝国ホテルでランチをして来ました。すごい警備で迎えられました。トランプさんと30分すれ違いでした。

澤田 稔君：なんとなくぼやっとスマイルします。

第4回理事役員会報告

開催日 平成29年11月10日金曜日 呉竹
(出席義務者)

理事(9名)山口辰哉・石井司人・中山和雄・小島真・田中錦城・原兄多(欠)・遠藤修弘(欠)・矢岸貞夫・宮澤正昭
役員(3名)岡良森・山田定男・仲原実圭
司会者 宮澤正昭 書記議事録署名人 岡良森
議題

- 1 プログラム変更について・・・山田プログラム委員長(1)
24日特別休会、12月1日鈴木真知子君卓話→国際奉仕委員会報告
- 2 11月12日2620地区大会について・・・幹事(1)
参加義務者の周知を徹底する。
- 3 クリスマス家族会について・・・仲原親睦委員長(3)
12月22日、三島ゴルフラウンジにて開催→了解
同日ゴルフ同好会コンペをオープン参加にて開催し、家族他の参加を受け入れる。尚、当日は相乗りを奨励した上で、代行代を1台3000円を上限に補助する。→了解

